

2017年夏の電子顕微鏡解析技術フォーラムのお知らせ

公益社団法人 日本顕微鏡学会・電子顕微鏡解析技術分科会

責任者 長澤 忠広

実行委員長 乾 光隆

日本顕微鏡学会・電子顕微鏡解析技術分科会では、機能性材料や電子デバイスの評価に関する身近な疑問点をざっくばらんに話し合う場として電子顕微鏡解析技術フォーラムの開催を企画しています。

今回のフォーラムではテーマ「複合材料の解析—界面から何が分かるか—」と題し、材料の高性能化、製品の軽量化の要となる複合材料、異種物質の接合・接着界面を取り上げ、材料開発と電子顕微鏡解析・関連する評価手法、更には接合（接着）メカニズムの考察についてとことん議論します。

また、このフォーラムの特色である“ざっくばらんトーク”では、参加者の皆様が抱えている課題や疑問点を発表していただき、今後のご研究に役立つ議論をいたします。その他、皆様の日頃のご研究成果などを発表していただく解析事例の紹介や課題の提案も募集しております。電子顕微鏡に携わる皆様、接合・接着界面の解析・評価にご興味のある方、ふるってご参加ください！

記

1. 主催：公益社団法人 日本顕微鏡学会・電子顕微鏡解析技術分科会

2. 日時：2017年8月25日（金）13:00～8月26日（土）17:00 予定（1泊2日）

3. 講演会場：セイコーエプソン本社エプソンホール（長野県諏訪市）

宿泊会場：上諏訪温泉 浜の湯 長野県諏訪市湖岸通り3丁目3-10

4. 参加費（宿泊費を含む）：25,000円（日本顕微鏡学会個人・法人・協賛会員・学生）
30,000円（会員外）

宿泊なし参加（8/25）：5,000円（学会員）、7,000円（会員外）+5,000円（懇親会参加）

宿泊なし参加（8/26）：10,000円（学会員）、12,000円（会員外）

宿泊なし参加（2日間）：15,000円（学会員）、20,000円（会員外）+5,000円（懇親会参加）

〈協賛学会員〉 医学生物学電子顕微鏡学会、応用物理学会、軽金属学会、日本バリエーション学会、日本化学会、日本解剖学会、日本金属学会、日本結晶学会、日本工学会、日本細胞生物学会、日本材料科学会、日本組織細胞化学会、日本鉄鋼協会、日本表面科学会、日本病理学会、日本物理学会、日本分析化学会、日本臨床分子形態学会

5. 定員：50名

6. 申込み期限：2017年8月10日（木）（定員になり次第締め切ります）

7. 申込み方法：お申込書に必要事項を記入し、E-mail、FAX等で下記までお送り下さい。

問い合わせ先および申込み先：

日鉄住金テクノロジー（株） 水尾 有里 e-mail：mizuo-yuri@nsst.jp

電話：080-4602-3976 ファクシミリ：0439-80-2733

HP：<http://www.em-forum.sakura.ne.jp/>

費用振込先：三菱東京UFJ銀行 秋葉原支店 普通口座 番号：1095060

振込先名義：公益社団法人 日本顕微鏡学会 電子顕微鏡解析技術分科会

8. 「解析事例の紹介および課題」の公募：

予定件数に達したため、締め切りました。

9. 主な内容

【チュートリアル講演】

- ・ MeV イオンビーム分析法による薄膜積層 Li イオン電池の電極・電解質内およびその界面における Li 濃度分布の動的解析
森田 健治 (名古屋産業科学研究所)
- ・ 電子顕微鏡による高分子界面の解析と接着メカニズムの解明
堀内 伸 (産総研)
- ・ ナノ触診原子間力顕微鏡で調べる複合材料の界面の力学物性
中嶋 健 (東京工業大学)

【トピックス講演】

- ・ 直交型 FIB-SEM と EDX 分析を用いたタイヤスチールコード/ゴム界面の 3 次元構造解析
網野 直也 (横浜ゴム)
- ・ 電子線ホログラフィー、DPC 等の電子顕微鏡による半導体の電位分布観察
佐々木 宏和 (古河電工)
- ・ STEM トモグラフィを用いたバルクヘテロ型有機薄膜太陽電池材料の 3 次元評価
村上 和歌子 (リコー)
- ・ アルミニウムと窒化アルミニウム接合界面の解析と実製品への応用
千葉 一 (三菱マテリアル)
- ・ 樹脂めっき界面の微細構造解析と密着力評価
八木 祐介 (豊田中研)

【解析事例の紹介】

2 件の講演を予定しています。(発表時間：20 分 (質疑応答含む))

【ざっくばらんトーク】

試料作製・測定・解析など、皆様の日頃の問題点をじっくり議論します。

〈電子顕微鏡解析技術フォーラム実行委員〉

長澤 忠広(ライマイクロシステムズ)、石丸 雅大(コベルコ科研)、乾 光隆(セイコーエプソン)、大森 典子(カーズテック)、木村 耕輔(東リサーチ)、工藤 修一(東芝)、久芳 聡子(日本電子)、白井 学(日立ハイテクノロジーズ)、高橋 知里(愛知学院大学)、丸山 秀夫(カネテック)、水尾 有里(日鉄住金テクノロジー)、宮澤 知孝(東京工業大学)、武藤 俊介(名古屋大学)、和田 充弘(三井金属)

～ざっくばらんトーク 質問募集について～

「ざっくばらんトーク」では、電子顕微鏡を用いた材料解析を行う上で日頃抱えている疑問点や問題点を皆さんに持ち寄って頂き、参加者間で討議いたします。

そのタイトルどおり、参加者の皆様が所属などの垣根をこえて、ざっくばらんに質問やアドバイス、意見交換のできる総合討論の場です。

今回の講演内容に関連することはもちろんですが、試料作製、電子顕微鏡写真やスペクトルデータの解釈の疑問点、装置の一般的な原理や観察・測定テクニック等、テーマを問わず幅広く募集したいと考えております。どんなに基礎的なことでも構いませんので、ご遠慮なくご質問ください。

また、質問以外に簡単な解析事例の紹介も歓迎いたします（ご研究内容の紹介等）。特に初参加の方は是非お願いいたします。

【主な内容】

(1) 電子顕微鏡を用いた材料解析を行う上での疑問点や問題点

「試料作製が上手くいかない」「このような電子顕微鏡写真が撮れたがどう解釈したらよいか」「電顕の理論と実際の操作の関連がわからない」等、日頃抱えている疑問点・問題点を募集いたします。今回のテーマとの関連性は問いません。

(2) 解析事例や技術紹介等

【質問方法】

(1) 質問を事前にお送り頂ける方は、お申込書にご記入頂くか、受付確認メールの返信で事務局までお送りください。質問内容は2～3行程度の文章にまとめて頂けるとよろしいかと思ます。可能であれば、実際の電子顕微鏡写真等を含めた資料も添付してください。

(2) 当日は資料をお持ち頂き（無くても可）、内容を簡単にご説明ください。資料はスライド5枚以内程度でご準備ください。スライドはPPTファイル等の電子データ、もしくはA4サイズの印刷物でも結構です（紙資料にも対応可能です。）。

(3) もちろん、その場で思いついた事のご発言でも構いません。積極的な討議をお願いいたします。

【その他】

(1) 「ざっくばらんトーク」は通常の発表とは異なり、内容が予稿集に残らないので、気軽にご参加頂けるセッションです。差し支えない範囲で構いませんので、具体的な電子顕微鏡写真等のデータをお持ちください。なお、データ持ち出しに際して、会社の許可申請が必要な場合は、お早目にご準備ください。

(2) ご講演の先生方におかれましては、回答のご対応をお願いいたします。また、質問や参加者への問題提起などもお待ちしております。

事前質問の締め切り：8/18（金）（以後は当日お願いします）